

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 11 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県上越市大字土橋1928番地

氏名 田中産業株式会社

代表取締役 田中康生

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-525-1212

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	田中産業株式会社 建設事業部
事業場の所在地	新潟県 上越市 大字土橋1928番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	完成工事高：58億2024万円
③ 従業員数	建設事業部：70人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・ 汚泥 処理業者へ委託→原料とし再生資源化・ 廃プラスチック類 処理業者へ委託→ 破砕処理し燃料・原料に再生または管理型埋立処分・ 木くず 処理業者へ委託→ 木材チップとして再生資源化・ 紙くず 処理業者へ委託→ 破砕し再生資源化・ 金属くず 処理業者へ委託→ 再生資源化・ ガラスくず・コンクリートくず・及び陶磁器くず 処理業者へ委託→破砕し埋立処分（管理型または安定型埋立処分場）・ がれき類 処理業者へ委託→ 破砕し再生資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

*別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (6 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃容器包装	石膏ボード	コンクリート破片	アスファルト・コンク	安定型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有(ガラス・陶磁器)	
排出量	1,749.22 t	0.09 t	12.31 t	3,485.71 t	2,845.84 t	0.80 t	9.13 t	532.60 t	
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コン・陶磁器	がれき	
排出量	2.01 t	58.11 t	2.57 t	141.04 t	1.14 t	69.54 t	39.46 t	43.70 t	
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有廃棄物						
排出量	0.71 t	2.67 t	0.01 t						
(これまでに実施した取組)									
・発注者の指示、指導による再生資源化を行う処理施設へ搬出									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃容器包装	石膏ボード	コンクリート破片	アスファルト・コンク	安定型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有(ガラス・陶磁器)	
排出量	1,500.00 t	0.05 t	15.00 t	3,000.00 t	2,500.00 t	1.00 t	10.00 t	500.00 t	
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コン・陶磁器	がれき	
排出量	5.00 t	50.00 t	5.00 t	200.00 t	2.00 t	50.00 t	50.00 t	50.00 t	
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有廃棄物						
排出量	1.00 t	5.00 t	0.10 t						
(今後実施する予定の計画)									
・発注官公庁の指導のもとに廃棄物の発生を抑制し、廃棄物の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成し計画に基づき処理を実施する。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・各作業所ごとに再生資源利用促進計画書に基づき、建設副産物の種類毎に分別(特定建設資材) ・コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊・建設発生木材A(建設廃棄物) ・その他のがれき・発生木材B・建設汚泥・金属くず・廃塩化ビニル管・廃プラスチック・石膏ボード・紙くず・アスベスト・建設混合廃棄物
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状どおり、官公庁の指導要求に基づき特定建設資材、建設廃棄物の種類毎に分別

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃 容器缶状	石膏ボード	コンクリ ート破片	アスファ ルト・コンク	安定型建設 混合廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有(ガ ラス・陶磁	
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃 プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コ ン・陶磁器	がれき	
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	安定型混合 廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有廃棄物						
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃 容器缶状	石膏ボード	コンクリ ート破片	アスファ ルト・コンク	安定型建設 混合廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有(ガ ラス・陶磁	
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃 プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コ ン・陶磁器	がれき	
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	安定型混合 廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有廃棄物						
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
特に実施なし									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃 容器缶状	石膏ボード	コンクリ ート破片	アスファ ルト・コンク	安定型建設 混合廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有(ガ ラス・陶磁	
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の 量									
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃 プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コ ン・陶磁器	がれき	
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の 量									
産業廃棄物の種類	安定型混合 廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有廃 棄物						
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の 量									
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃 容器缶状	石膏ボード	コンクリ ート破片	アスファ ルト・コンク	安定型建設 混合廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有(ガ ラス・陶磁	
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の 量									
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃 プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コ ン・陶磁器	がれき	
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の 量									
産業廃棄物の種類	安定型混合 廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有廃 棄物						
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の 量									
(今後実施する予定の計画)									
再生可能な廃棄物は、再利用する処理業者へ委託し自ら再生利用はなし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

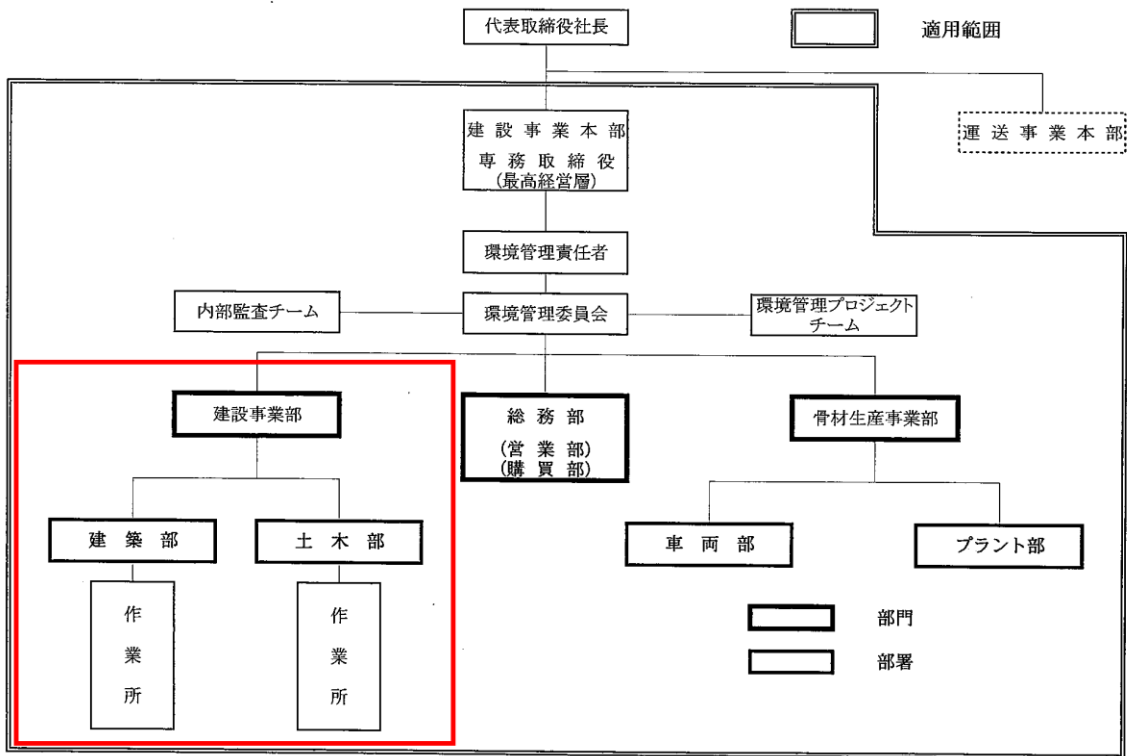
① 現状		【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃容器包装	石膏ボード	コンクリート破片	アスファルト・コンク	安定型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有(ガラス・陶磁)		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コン・陶磁器	がれき		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有廃棄物							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)										
② 計画		【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃容器包装	石膏ボード	コンクリート破片	アスファルト・コンク	安定型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有(ガラス・陶磁)		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コン・陶磁器	がれき		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有廃棄物							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃容器包装	石膏ボード	コンクリート破片	アスファルト・コンク	安定型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有(ガラス・陶磁)		
全処理委託量	1,749.22 t	0.09 t	12.31 t	3,485.71 t	2,845.84 t	0.80 t	9.13 t	532.60 t		
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量	1,749.22 t	0.09 t	12.31 t	3,485.71 t	2,845.84 t	0.80 t	9.13 t	532.60 t		
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
産業廃棄物の種類	石綿含有(廃プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コン・陶磁器	がれき		
全処理委託量	2.01 t	58.11 t	2.57 t	141.04 t	1.14 t	69.54 t	39.46 t	43.70 t		
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量	2.01 t	58.11 t	2.57 t	141.04 t	1.14 t	69.54 t	39.46 t	43.70 t		
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	石綿含有廃棄物							
全処理委託量	0.71 t	2.67 t	0.01 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量	0.71 t	2.67 t	0.01 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(これまでに実施した取組)										
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。										

① 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス製廃 容器包装	石膏ボード	コンクリー ト破片	アスファル ト・コンク	安定型建設 混合廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有(ガ ラス・陶磁
	全処理委託量	1,500.00 t	0.05 t	15.00 t	3,000.00 t	2,500.00 t	1.00 t	10.00 t	500.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	1,500.00 t	0.05 t	15.00 t	3,000.00 t	2,500.00 t	1.00 t	10.00 t	500.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	石綿含有(廃 プラ)	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス・コ ン・陶磁器	がれき
	全処理委託量	5.00 t	50.00 t	5.00 t	200.00 t	2.00 t	50.00 t	50.00 t	50.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	5.00 t	50.00 t	5.00 t	200.00 t	2.00 t	50.00 t	50.00 t	50.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	安定型混合 廃棄物	管理型混合 廃棄物	石綿含有廃 棄物					
	全処理委託量	1.00 t	5.00 t	0.10 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	1.00 t	5.00 t	0.10 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)								
	再生利用可能な廃棄物については、再生利用業者に委託処理を行う。各作業所では委託先業者へ出向き処理状況・能力や ストック状況の確認を行う。								
※事務処理欄									

付図1 環境マネジメントシステムに関する組織図



1) 産業廃棄物処理に係る責任

- ・産業廃棄物処理総括管理責任者：環境管理責任者
- ・産業廃棄物処理管理責任者：土木部長
：建築部長
- ・作業所における廃棄物処理責任者及び再生資源利用責任者：作業所長とする。

2) 責務と役割

- ・産業廃棄物処理総括管理責任者：環境管理責任者
 - *基本方針の決定 完成工事高：58億2024万円
 - *管理組織の整備
 - *規程・マニュアルの制定
 - *教育・訓練(建設事業部：70人)
 - *処理実績の把握
- ・産業廃棄物処理管理責任者
 - *職員・下請への教育、啓発
 - *各部門の方針決定
 - *委託基本契約の確認
 - *作業所実務の支援、指導
 - *処理実績の集計、記録の保存
- ・作業所における廃棄物処理責任者及び再生資源利用責任者
 - *作業所長方針の策定
 - *廃棄物処理計画、再生資源利用計画の策定
 - *委託契約の締結
 - *manifestoの交付・管理
 - *処理業者の監督、処理状況の確認
 - *処理実績の記録、産業廃棄物処理管理責任者への報告
 - *下請負人の監督・指導